

肺炎再入院率

【指標の説明】

食事や唾液などを、気管、肺などに誤って飲み込むことを誤嚥と言い、それが十分に喀出できなかったり、誤嚥を繰り返すと誤嚥性肺炎となります。

摂食指導や吸引等により、誤嚥性肺炎の再発をなるべく避けようとしています。前回退院後30日以内での再入院する患者の割合を見ています。

ここでは、誤嚥性肺炎を含む肺炎全体の再入院率を指標としています。

※全てが誤嚥性肺炎ではありません。

【定義・計算方法】

分母のうち、30日以内に肺炎で自院に再入院した患者数

× 100 (%)

肺炎の退院患者数

【データ収集期間】

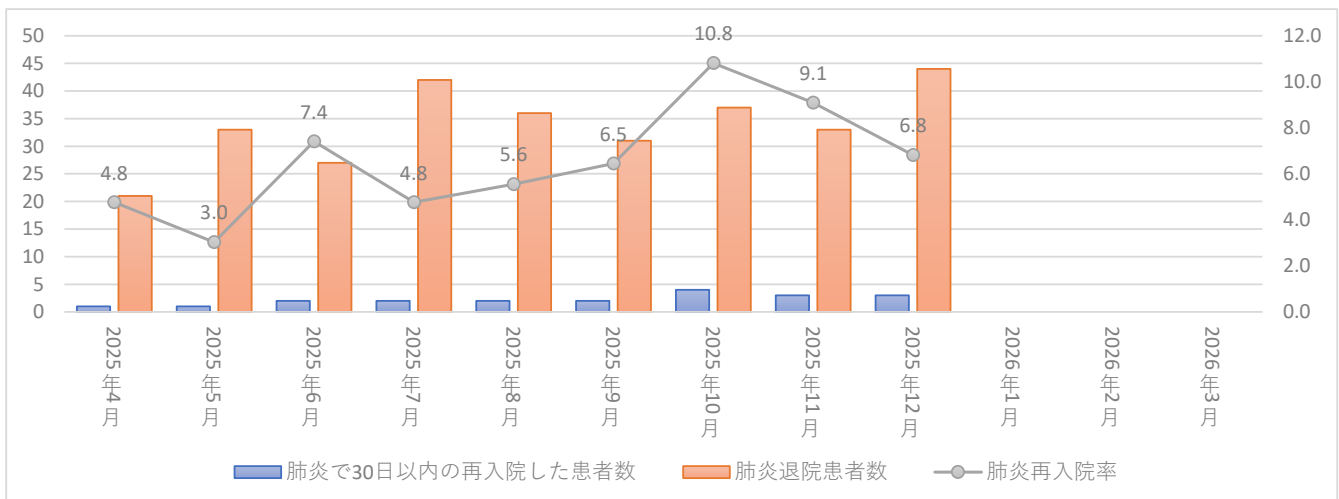
1ヶ月毎

【データ抽出方法】

分子/分母 : DPC様式1

【値の解釈】

アウトカム / より低い値が望ましい



【年次推移】

